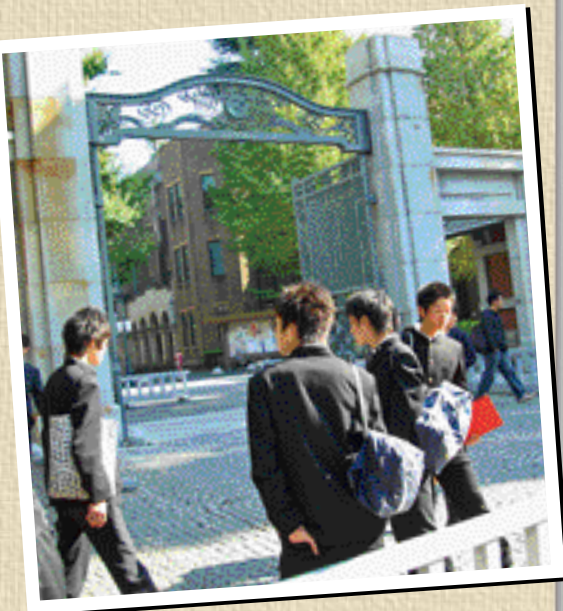


見る 聞く 感じる 2学年大学・施設見学会

興譲館の体験型進路学習



とするとという目的で実施された
本見学会で、多くの人がこの目
的を達成したように思えます。



進路意
識を高め、
進路目標
確立の一助

大学・施設
見学会を通して

一年 高橋 伸義
(山大附属中出身)

実際に、大学や施設の様子を
目の前にすると、新しい発見がた
くさんありました。大学生活につ
いての話を伺い、最先端の技術を
利用した施設で働く方々を見る
ことによって、将来の自分のイメ
ージを深化させることができま
した。
自分の将来を見据えながら、
この見学会で得たものを糧に、一
年後の受験まで全力で進んでい
きたい。

主な研修・訪問先

●1日目

海洋研究開発機構／味の素(株)ライフサイエンス研究所／清水建設(株)技術研究所／日本科学未来館

●2日目

東京大学／東京工業大学／一橋大学／早稲田大学／東京農工大学／電気通信大学／お茶の水大学／東京医科歯科大学／聖路加看護大学／東京学芸大学／東京外国語大学

●3日目

防災科学研究所／つくばエキスポセンター／高エネルギー加速器研究機構／理化学研究所／東京証券取引所／JTBグループ本社／築地市場／日本経済新聞本社／国立科学博物館

興譲館だより

Yonezawa Kojokan High School

第10号 平成19年12月27日発行
山形県立
米沢興譲館高等学校

〒992-1443
山形県米沢市大字笹野1101
TEL 0238-38-4741
FAX 0238-38-2531

<http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/>





興議祭2007 君と僕のこれまでとこれから

興議祭を振り返って

興讓祭実行委員長 二年 棚村 慧史
(米沢一中出身)

今年度、贈譲祭テーマは『絆〜君と僕のこれまでとこれから〜』でした。執行部では三年生も含めた全校生で贈譲祭を盛り上げたいと思ひ、多くの新しいことに挑戦しました。全校アトラクションを工夫し、全校制作を設けて例年より全校参加の雰囲気をもめることが出来ました。

興讓祭を成功させたいという執行部の気持ちとは裏腹に、立ち上げた企画が思うように全校生に伝わらず、苦しい時期もありました。しかし、多くの人達に支えられ、全校生全員の「絆」の力で興讓祭を成功させることができました。

普段の学校生活では得られない経験を通して、自分自身も学ぶべきものが多いがありました。

合唱コンクール優勝

三年 伊藤 聡子
(宮内中出身)

私達の「きき」が完成するに至って数々のドラマがありました。大曲を選曲してしまつたこともあり、クラス内での温度差が甚だしかつたのです。しかし、コンクール前日の練習でその温度差を埋める出来事が起こり、それが私達を大きく変えてくれました。そして迎えたコンクール本番、それまでの練習からは想像できない歌声を響かせることができました。

「ごまかせることができたのも担任の大介先生が忙しい中、必ず顔を出してくれ、歌まで覚えてくださったおかげです。いつも私達のことを考えてくれた大介先生を喜ばせようという気持ちで優勝へと導いてくれました。三十九名丸となり最高の思い出を作れたことをとても誇りに思います。最後に、指導くださった戎谷先生、私達を最後まで支えてくださった大介先生、本当に有り難うございました。」



● 各種大会等の結果 ●

体育・スポーツ面

【地区大会結果(優勝種目)】

☆バスケットボール

女子

☆ソフトテニス

男子団体

☆柔道

男子個人 100kg 超級

☆バドミントン

男子ダブルス

男子シングルス

女子団体

女子ダブルス

☆フェンシング

男子団体

男子個人 フルーレ・エペ

女子個人 エペ・サーブル

☆陸上競技

男子走り幅跳び

女子800m

☆水泳

高飛び込み・3m飛板飛び込み

【県大会結果(主な入賞)】

☆ソフトテニス

女子団体 ベスト8

女子個人 ベスト8

☆柔道

女子個人 63kg以下級 ベスト8

☆弓道

女子団体 ベスト8

☆バドミントン

女子団体 ベスト8

☆フェンシング

男子団体

男子個人 フルーレ

女子個人 フルーレ・エペ・サーブル

【インターハイ】

女子個人フルーレ

4位 鈴木 彩香

女子個人 エペ

7位 遠藤 香菜

【国民体育大会(秋田わかずき国体)】

少年女子団体 第6位

鈴木 彩香(3-3)

太田紗佑里(2-4)

【山形県高等学校インドアソフトテニス選手権大会】

団体 第3位

文化活動面

山形県高等学校文芸コンクール

小説部門最優秀賞

2年 伊藤 岳史

全国高等学校総合文化祭

美術工芸部門

3年 羽染 愛

県総文祭 米沢大会ポスター

採用

3年 鈴木 奈緒

全国物理コンテスト

『物理チャレンジ2007』

銀賞

2年 芳賀 大樹

見事インターハイ四位

インターハイ四位入賞

三年 フェンシング部 鈴木 彩香
(米沢二中出身)

八月八日。人生最初で最後のインターハイが来ました。
「冷静に。チャンスしか攻めるな」という小原先生の言葉を頭に入れ、試合に臨みました。ギリギリで予選を突破し、トーナメントへ。初戦、二回戦を突破し、なんとか三回戦に進出しました。緊張している私に小原先生が「気持ち悪くならな」と言っただけで背中を押してくださいました。一点ごとに声を出し、気合いを入れ直しながら冷静

に自分のプレーが出来たと思います。翌日の決勝戦では、最後に秋田の選手に敗れたものの、四位という結果に悔いはありませんでした。
私はここまで来る間に様々な人にお世話になりました。だからこの結果は私だけのものではないと思います。最後になりましたが、ご声援、本当にありがとうございました。



十月十九日、十二月四日にサイエンス工房(大学教員による実験講座)を開催いたしました。この講座はサイエンスパートナーシッププロジェクト(SPP)事業の一環として、科学技術振興機構や荘内銀行ふるさと創造基金の支援を受けて、連携先の山形大学工学部の全面的な協力を頂いて実施したものです。昨年度3月に山形大学工学部と締結した高大融合協定に基づいて行われた連携事業の一つになります。理数科2年生が、希望に分かれて、工学部の学生実験室や学術基盤センタ―に訪問して、大学の先端機器や実験器具などを利用して実験を中心とした講座型の学習活動を行いました。機能高分子工学科の川口正剛先生の講座では連鎖反応および逐次反応による高分子合成反応のメカニズムや分子設計論について講義を受けた後、実際に高分子合成を行いました。重合度が大きくなるにつれて、次第に色が変化していく様子を実際に観察することで、粒子の大きさと光の関係や乳化重合や界面重合の様子を理解することができました。生き生きとして実験に取り組み、ものづくりの醍醐味を感じた生徒が多かったです。

サイエンス工房



サイエンス工房に参加して

一年 石山 駿
(米沢二中出身)

私たち理数科の生徒は「サイエンス工房」という授業を受ける。私たちが山形大学工学部キャンパスに訪問し、大学の先生の講義を受けるのである。テーマは毎回違っていて、種類も多い。どれも理数科の私たちにとってはとても興味深い内容になっており、毎回とても楽しみにしている。大学で学ぶような理解が難しい内容もあるが、先生が高校生にもわかりやすく、実験なども交えながら説明してくださるので、とても充実した有意義な授業を受けることができる。

ここで学んだことを活かし、さらに自分を高めていきたいと思います。



高鍋高校との交流会



生徒自治会執行部 一年
齋藤 郁(玉庭中出身)

交流会を通して

東国原知事で有名な宮崎県。そのほぼ中央に位置する高鍋町とは、二百年ほど前から、上杉鷹山と秋月種美の関係により、交流が盛んであったとされています。

今回は、そんな高鍋町から五名の生徒会役員をお迎えし、交流事業が行われました。市内の有名なところの見学はもちろんのこと、「歴史カフェ」と題した企画では、米沢藩と高鍋藩の歴史について学び合い、お互いの歴史を分かち合いました。地元に住む私たちですら知らないことが多く、もっと地域について学んでいかなければならないと感じたところです。また、言葉の違いや文化の違いにも、大変驚きました。他の文化を持つ方々と交流する機会というのは、めったにあることではないので、大変貴重な体験が出来たと思います。



過去から未来を考える

『歴史カフェ』

二年 吉田 伶(米沢五中出身)

初めて行われた歴史カフェでは、上杉鷹山をはじめとする歴史上の人物達が治める土地や財政について、より深く学ぶことができました。講演会と自分達なりに調べてまとめたことが二つに繋がったとき、日本の歴史は本当に奥が深いと思いました。

今回、同年代のいくつかの地域を調べて、どんなに離れた地域であっても、飢饉は起こったように、同じようなことが歴史の中で繰り返されていくことに気づきました。

日本史を学ぶことで、同じ過ちを犯すことのないように過去を振り返ることができると思うので、今回は江戸時代のほんのわずかな事だっただけで、さらに日本史を学ぶ意欲もわき、過去だけでなく未来のことを考えるきっかけとなりました。



三学期の行事予定

1月	
15日	スキー授業開始
18日	センター激励会
19日	センター試験
22日	予餞会
24日	推薦入選願書受付
2月	
12日	推薦入学者選抜試験
18日	推薦入選合格内定通知
25日	学年末考査
3月	
2日	卒業式
6日	理数科課題研究発表会
10日	一般入学者選抜試験
17日	高校入選合格者発表
24日	修了式・認証式・離任式 入学予定者説明会

編集後記

受験シーズン真っ只中です。気分転換に本紙を手にとっている受験生もいるでしょう。夢の実現にむけて頑張っている生徒諸君を米沢興譲館高校は心より応援しています。

さて、「興譲館だより」第10号(2学期号)の発刊にあたり、貴重な写真や原稿を快く提供してくださった関係の方々に御礼申し上げます。今後とも興譲館の様子を皆様にお届けしたいと考えております。お気づきの点などございましたら、本校広報委員会までお寄せください。